

循環器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 心不全におけるオートファジーに関する心筋生検組織・臨床情報を用いた研究 」 への協力をお願い

循環器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2005 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日の間に、当科において、心筋生検を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2031 年 6 月 30 日

研究目的・利用方法：オートファジーは細胞内の不要な物質を処理し再利用する重要な自己浄化機構ですがヒトの心不全に陥った心筋細胞ではオートファジーが代償性に活性化しているのか、オートファジーのシステムが破綻し活性が低下しているのかよく分かっていません。本研究では既に診断のついた心筋生検の残余標本において病理学的・免疫組織学的検討さらに電子顕微鏡的検討によりオートファジーの観察を行い、心不全の原因疾患や重症度とオートファジーの発現状況の関連を調べます。

研究に用いる試料・情報の項目：

以下の項目について、診療録より取得する。これらはすべて日常診療で実施される項目である。

- ① 診断名、年齢、性別、身長、体重、家族歴、喫煙、飲酒、心不全入院歴、心不全罹患期間、心不全発症形式、デバイス植え込み、既往症・合併症、NYHA、生検施行日・部位、心電図、胸部エックス線所見、血液検査：白血球数・分画、ヘモグロビン、血小板数、生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、BUN、クレアチニン、Na、K、BNP、NT-proBNP、トロポニンT、血糖値、HbA1c、尿酸等、投薬内容、非薬物治療内容、経過・イベント等
- ② 心筋生検実施日の心臓カテーテル検査データ
- ③ 心筋生検実施日の付近とその後の心エコーデータ
- ④ 心筋生検標本の病理診断所見

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：研究実施許可日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科

長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 循環器内科

氏名：大倉宏之

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 循環器内科

電話番号：058-230-6523

氏名：金森寛充

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp